福岡よかとこビジネスプランコンテスト2021募集要項

１　趣旨

　福岡県では、県内各地の地域資源を活かした、または、地域課題を解決する新しいビジネスを創出するため、福岡県内において創業を希望する方を対象に「福岡よかとこビジネスプランコンテスト2021」を開催します。

応募された方は、地域中小企業支援協議会（市町村、商工会議所・商工会、金融機関等）やその他の支援機関のサポートを受けながらビジネスプランをブラッシュアップし、創業の準備をすることができます。

福岡県内の地域資源や地域課題、創業のための支援策等については「創業支援プログラム」を参考にしてください。

福岡よかとこビジネスプランコンテストの二次審査参加者はよかとこ企業支援金の対象となりますので、ぜひ活用をご検討ください。

【地域中小企業支援協議会とは…】

地域において雇用を創出し、地域経済の活性化を図るためには、地域に根差した中小企業の振興が重要です。このため、平成２７年４月に県内４地域に設立した地域中小企業支援協議会を、地域における支援体制の拠点（プラットフォーム）として位置付け、県の中小企業振興事務所（福岡・久留米・北九州・飯塚）を核に関係機関が連携・協力し、地域の力を結集して中小企業支援に取り組んでいます。

＜構成機関＞

市町村、商工会議所・商工会、金融機関、日本政策金融公庫、商工中金、信用保証協会、福岡県中小企業団体中央会、（公財）福岡県中小企業振興センターなど中小企業支援団体、専門家団体

【創業支援プログラムとは…】

県内市町村が、地域資源や地域課題、創業のための支援策等を紹介しているものです。

当コンテストホームページ（https://fukuoka-yokatoko.biz）でご確認ください。各市町村の情報については創業支援プログラム内に記載されている担当連絡先までお問合せ下さい。

※創業支援プログラムは随時更新されます。また、コンテストが終了しても閲覧可能です。

【よかとこ企業支援金とは…】

福岡よかとこビジネスプランコンテストの二次審査参加者を対象に、企業支援金の交付及び事業立ち上げ等に関する伴走支援を実施します。（補助上限額200万円、補助率1/2）

２　コンテストの概要

（１）募集テーマ

* 福岡県内の地域の魅力や強みを活かす新しいビジネスプラン
* 福岡県内の地域課題を解決する新しいビジネスプラン

（２）応募期間

　　令和３年６月１５日(火)～令和３年８月３０日(月)　１２時００分（正午）

　　※8月末までではないので、ご注意ください。

（３）応募要件

**福岡県内で創業を希望する方（福岡県内で創業する計画をお持ちの方）**

・創業予定地（市町村）を特定する必要があります。

・必ずしも県内への転居を必要とするものではなく、地域内に何らかの拠点をおいて　　　事業を開始する場合を含みます。

　　・福岡県内において3年以内に創業を予定する内容の計画であること、または、創業後の場合は２０２０年６月１５日以降に創業していること(応募開始時点で創業して一年未満)。

　　　なお、創業とは、法人の登記又は個人事業の開業の届出を福岡県内で行うことを言います。

　　・現在事業を行っている方であっても、新たなビジネスに挑戦する場合は応募可能です。

　　　ただし、既に設立している法人等内で新事業を開始する場合は含まず、新たな法人を設立する見込みがあることが必要です。

　　・応募は１人１件までとします。また、法人、団体での応募はできません。

　　・過去に当コンテストに応募したものの中で、最終審査会で発表したビジネスプランについては応募の対象外とします。(ただし、事業内容の大幅な改善・変更がある場合は応募可能です。)

（４）表彰

* 大賞：賞金　５０万円

(部門賞)

* 地域活性化賞（地域への波及効果が期待できるもの）：賞金　１０万円
* ビジネスモデル賞（実現可能性の高いもの）：賞金　１０万円
* チャレンジマインド賞（応募者の起業家精神に期待できるもの）：賞金　１０万円

（５）主催

福岡県、福岡県ベンチャービジネス支援協議会

（６）共催（予定）

　　福岡地域中小企業支援協議会、筑後地域中小企業支援協議会、北九州地域中小企業支援協議会、筑豊地域中小企業支援協議会、株式会社日本政策金融公庫、株式会社福岡銀行、

　　公益財団法人福岡県中小企業振興センター

（７）受託事業者（予定）

　　　有限責任監査法人トーマツ

３　応募方法

（１）提出物：事業計画書(様式１)※１ 、応募要件チェックシート(様式２) ※２

ホームページ（https://fukuoka-yokatoko.biz）からダウンロードしてください。

※１　事業計画書（様式１）の作成注意点

・字数制限はありませんが、応募時はＡ４用紙片面３枚以内に収めてください。

（＜記載上の注意＞のページは含みません）

・「一次審査時は記載不要」の欄は削除しないでください。

（枠の縮小等することも不可です）

・記載欄に、初めから記入されている説明文は、作成時に削除してください。

　　　　　　・フォント（字体・色・サイズなど）及び写真や図の使用は自由です。（解像度により見えなくなる場合がありますので、使用するフォントや写真等にご注意下さい。なお、カラー印刷を行いますので、モノクロ・カラーはどちらでも結構です。）

　　　　　　※２　応募要件チェックシート(様式２)の作成注意点

　　　　　　・「１応募要件について」において、今回提出するビジネスプランが応募要件を満たしているかをご確認ください。

　　　　　　　①～③のいずれかに該当する場合は、要件を満たしていることになります。

　　　　　　・「３応募者について」は、全てご記載ください。

　　　　　　・ご記載いただいた連絡先に電子メールや郵便物を送付する予定です。

・起業支援金のご案内や創業に関する調査をさせていただく際に、確実に連絡が取れるよう個人の連絡先をご記載ください。

（２）提出先：「福岡よかとこビジネスプランコンテスト 担当者」宛

メール： [yokatoko@fvm-support.com](mailto:yokatoko@fvm-support.com)

※郵送では受け付けておりませんので、ご了承ください。

（３）提出期限

**令和３年８月３０日(月)　１２時００分（正午）**

**※８月末ではないので、ご注意ください。**

　　※例年、最終日は提出者の方の問い合わせ等が多い状態です。

提出の受付は８月３０日１２時００分（正午）までとなっているのでご注意ください。

（４）問い合わせ先

・応募に関すること：福岡県ベンチャービジネス支援協議会（福岡県商工部新事業支援課内）　ＴＥＬ:０９２－６４３－３５９１

　　　　　　　　　　受付時間：９時００分～１７時００分

※土曜、日曜、祝日は受け付けておりません。

・創業支援プログラムに関すること

　　創業支援プログラムＵＲＬ：<https://fukuoka-yokatoko.biz/sogyo-support/>

　　内容は各市町村の問い合わせ先にご連絡ください。

４　選考方法

（１）審査のながれ

一次審査、二次審査及び最終審査を経て、受賞者を決定します。

　　　なお、一次審査後に事業計画をブラッシュアップするためのワークショップを実施します。

（２）評価基準

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 配点 | | |
| 一次 | 二次 | 最終 |
| 地域社会への  インパクト | ・地域社会への新たな視点やノウハウの導入 | ◎ | ○ | ○ |
| ・地域経済への好循環、波及効果 | ○ | ◎ | ○ |
| ビジネスプランの実現可能性 | ・応募に至る背景、動機、経験 | ◎ | 〇 | ○ |
| ・ビジネスプランの実現可能性（収益性、継続性） | ○ | ◎ | ○ |
| 起業家精神 | ・創業予定地域への思い入れ、熱意 | ○ | ○ | ◎ |
| ・困難なテーマへの挑戦、地域を元気づける夢 | ○ | ○ | ◎ |

※◎審査の際、重点的に注目する内容　○審査の際、注目する内容

（３）審査方法等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 段階 | 審査方法 | 審査者 |
| 一次審査 | 書類審査 | 事務局 |
| 二次審査 | 書類審査 | 外部審査委員 |
| 最終審査 | プレゼンテーション審査 | 外部審査委員 |

（４）審査内容

審査内容（順位や点数等）につきましては公表できませんので、予めご了承下さい。

５　応募者に対する支援

（１）地域中小企業支援協議会によるサポート

　　 　地域中小企業支援協議会は、必要に応じて創業までのサポートを行います。地域の需要や競合サービスの状況などの情報収集の際は、積極的にご相談ください。また、ビジネスプランの検討と並行して、補助金や融資、インキュベートルーム、専門家による相談など、福岡県や地域中小企業支援協議会の創業支援施策の活用をご検討ください。

（２）ワークショップ【一次審査合格者対象】

　　 　応募者のビジネスプランに対し、福岡県ベンチャービジネス支援協議会ビジネスコーディネーター、地域中小企業支援協議会構成団体（市町村、商工会・商工会議所、金融機関等）、委託業者とディスカッションを行い、事業計画書のブラッシュアップを図ります。応募者は事業計画書（様式１）を事前提出する必要があります。応募時に作成した事業計画書の内容を変更しても構いません。

　　 　今年度は、１０月上旬に４地域(福岡、北九州、筑豊、筑後)に分けての開催を予定しています。

（３）二次審査前の個別支援【一次審査合格者対象】

　 　ワークショップ終了後、二次審査のための事業計画書を作成する際に、委託業者のコンサルタントに相談することができます。

（４）福岡よかとこ起業支援金【二次審査参加者対象】

　　 当コンテスト二次審査参加者に対して、起業支援金の交付及び事業の立ち上げ等に関する伴走支援を実施します。なお、申請者については当コンテストとは別に審査があります。

　　 ※二次審査参加者とは、６スケジュール⑤事業計画書の提出が完了した方を言います。

　【問い合わせ先】

　　 福岡よかとこ起業支援金事務局

　　 公益財団法人　福岡県中小企業振興センター　ＴＥＬ：０９２－６２２－５４３２

６　スケジュール（予定）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 内容 | 期間・日程 | 提出書類 | 提出書類の作成注意点等 |
| ① | 応募書類  提出締切日 | 令和３年  ８月３０日 | 事業計画書（様式１）  応募要件チェックシート（様式２） | ・応募時点の提出書類作成方法は  『３応募方法（１）提出物』を参照 |
| ② | 一次審査 | ９月上旬頃 |  |  |
| ③ | ワークショップ  事前課題  提出締切日 | ９月下旬頃 | 事業計画書（様式１） | ・応募時点の事業計画書（様式１）に、新たに「一次審査時は記載不要」となっている項目『４市場規模、５事業の具体的展開　６財務計画』を記載  ・Ａ４用紙片面４枚以内に収めて作成  ・応募時に記載いただいた項目を加筆・修正いただくことは可能  ・作成案内の詳細については事務局より別途通知予定 |
| ④ | ワークショップ | １０月上旬頃 |  |  |
| ⑤ | 二次審査書類  提出締切日 | １０月下旬頃 | 事業計画書（様式1） | ・ワークショップでの支援者等の意見を踏まえ、事業計画書(様式１)を加筆・修正して提出  ・詳細については事務局より別途通知予定 |
| ⑥ | 二次審査 | １２月上旬頃 |  |  |
| ⑦ | 最終審査用書類  提出締切日 | 令和３年  １月上旬頃 | 最終審査用資料  （任意様式） | ・最終審査に向けたプレゼン資料を作成  ・詳細については事務局より別途通知予定 |
| ⑧ | 最終審査 | １月中旬頃 |  |  |

７　注意事項

（１）提出書類及び個人情報等の取扱いについて

・提出書類は返却致しませんのでご注意下さい。

・応募書類に記載された個人情報は、本コンテストおよびそれに関連した目的の範囲内で使用します。

・事業計画書（様式１）の写しを創業予定市町村等支援者（地域中小企業支援協議会構成団体）に情報提供します。また、創業予定市町村等支援者から創業支援に係る情報提供を行う場合があります。

・一次審査合格者に対して、福岡よかとこ起業支援金の案内通知を送付させていただくため、応募要件チェックシート(様式２)内の個人情報を起業支援金事務局(公益財団法人福岡県中小企業振興センター)へ提供させていただきますので予めご了承ください。

・福岡よかとこ起業支援金事務局(公益財団法人福岡県中小企業振興センター)より情報提供の依頼があった場合、事業計画書（様式１）の写しを提供しますので予めご了承ください。

・二次審査を通過した方は、氏名、ビジネスプラン名、プランの概要及び創業予定地を公表する場合があります。

・創業予定地の関係者が伴走支援をさせていただく場合があります。その場合、創業予定地の変更が後からできない可能性がありますので、創業予定地は慎重にご検討ください。

（２）その他の注意事項

・特許権などの知的所有権は応募者に帰属します。また著作権などに関して問題が生じた場合は、応募者の責任となります。

・応募内容についての秘密は厳守しますが、特別なノウハウなど秘密事項については、事前に法的保護（特許出願など）を行うなど、応募者の責任で対応をお願いします。

・ビジネスプランの内容が法令等に違反するもの、また、法令等に違反していると認められるに足る事実が判明した場合は、応募自体が無効となりますので予めご了承ください。

・コロナウイルスの感染拡大等により開催方法を変更する場合がございます。それにともなう費用は自己負担となりますので、ご了承ください。

・応募されたビジネスプランにつきましては、コンテスト後に創業の有無及び事業進捗等に関する調査を行いますので、ご協力をお願いします。